



## 製品説明書

### BP Turbo Oil 2380

#### 製品概要

“BP Turbo Oil 2380”は、“MIL-PRF-23699F (STD)”規格に適合する、動粘度5 cSt (@100° C)の Type II 合成油基タービンエンジンオイルです。厳選されたベースオイルと、バランスの取れた添加剤配合によって、他の Type II オイルに比べて優れた熱安定性、酸化安定性、耐荷重性、低蒸発性、低温特性を有し、近代の航空機エンジン、及びその転用型の陸上/海上ガスタービンエンジンが求める高い性能・品質を十分に満足しています。

#### 特長

- BP Turbo Oil 2380 は、“MIL-PRF-23699F(STD)”及び“DEF STAN91-101/2”規格に適合する合成油基タービンエンジンオイルです。
- BP Turbo Oil 2380 は、超低温での卓越した粘度特性を有しており、他の Type II オイルの使用が難しい低温環境下でも使用が可能です。一例として、-40° C 動粘度比較データは以下の通りです。

	BP Turbo Oil 2380	他社オイルA	他社オイルB
動粘度(-40° C, cSt)	7,950	12,390	10,640

- BP Turbo Oil 2380 は、他の Type II オイルが大量の炭化物を生成する、気相及び液相薄膜の厳しい環境下で使用しても、炭化物の生成を最小限に押える事ができます。
- BP Turbo Oil 2380 は、様々な環境下で使用されるガスタービンエンジン周辺のギャーやベアリングが必要とする高負荷耐久性能を有しています。
- BP Turbo Oil 2380 の卓越した酸化安定性能は、オイルの長期間に渡る使用を可能にします。BP Turbo Oil 2380 のユーザーは、偶然発生する機械的異常による厳しい酸化劣化環境下での使用にも関わらず、オイルの酸化劣化測定の基準となる動粘度と全酸価の数値に特別な変化が無い事から、BP Turbo Oil 2380 のオイル交換を必要としない高い耐酸化劣化性能を体験しています。

- BP Turbo Oil 2380 は、合成基油オイル特有の、水分混入による加水分解を最小限に低減しています。この事により、既存のオイルに比べて、卓越した酸化安定性とオイル寿命の延長が可能となりました。
- BP Turbo Oil 2380 は、ガスタービンエンジン及びその周辺部品に使用されている各種金属に対する腐食を最小限に防ぎ、エンジンのメンテナンスコストを低減する事ができます。
- BP Turbo Oil 2380 は、ガスタービンエンジン及びその周辺部品に使用されているシーリング剤の摩耗を最小限に防ぎ、シーリング剤の性能を最大限に生かします。
- BP Turbo Oil 2380 は、多くの航空機エンジン、部品メーカーに、軍事、民間事業、転用陸上海上用途に使用可能オイルとして承認されています。

## 代 表 性 状

密 度	JIS K 2240 (15/4 ° C, Kg/L)	0.975
引火点	JIS K 2265 クリーブランド開放式(° C)	265
動粘度	JIS K 2283 (cSt)	
	−40 ° C	7,950
	40 ° C	24.20
	100 ° C	4.97
全酸価	JIS K 2501 (mgKOH/g)	0.43
流動点	JIS K 2269 (° C)	−57